



# 教育研究所だより

令和3年度 No.22 (387号)

令和4年1月11日(火)

発行所：いの町教育研究所



あけましておめでとうございます  
本年もよろしくお願いします



昨年は研究所の事業にご協力いただき、ありがとうございました。3学期が始まり、本年度もあ  
とわずかとなりました。本年も子ども達の支援や、先生方の研修について、研究所職員一同サポ  
ートしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。また、研究集録「いの」原稿や各種報告書  
等の提出もありますので、お忙しいとは存じますが、円滑なご提出にご協力ください

## 研究主事による授業（一人一台端末を活用したプログラミング）

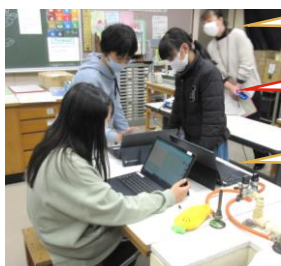
令和3年12月13日と12月20日に、神谷小学校5・6年生を対象に、研究主事の小笠原がプログラ  
ミングの授業を行いました。ビジュアルプログラミング言語Viscuit（ビスケット）を使って、  
クリスマスのイルミネーションを作る活動をしました。

本時の  
めあて

イルミネーションを作る活動を通して、場所、空間などの特徴を基に表現を思いつくことや、  
構成したり周囲の様子を考えあわせたりしながら、教室を飾ることができる。

### 導入～アイスブレイクでチームを意識～

本時は、「クリスマスのイルミ  
ネーションづくり」をテーマに、グ  
ループで作品作りをしました。導入  
では、チームでチョーククリレーをする  
ことで、楽しみながらイメージを膨  
らませました。次に、チームで作品  
の方向性について話し合う時間を  
設けました。



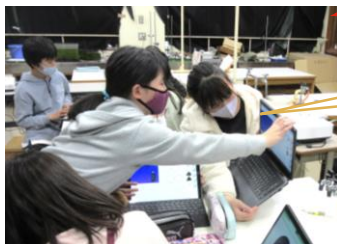
楽しい作品にしようよ。

冬だけど、夏祭りを入れるのはどうかな？

いいね。屋台の雰囲気になりたいね。

### 展開①～自由な立ち歩きのある個人作業～

作品作りの時間、最初は個人作  
業でそれぞれがイルミネーションを  
作っていました。「作業中はいつで  
も相談してよい」と伝えたことで、自  
分たちのグループだけでなく、他の  
グループにも相談に行く姿が見ら  
れました。



もっとサンタのそりを速く飛ぶよう  
にしたいんだけど、どうすればいい  
かな？

動きを速くする命令は…

### 展開②～グループ内で作品の交流～

途中、グループの中で作品を交流する時間を  
設定したことで、作品発表について意識をし、友  
達のアイデアを取り入れる子どもの姿が見られ  
ました。なかなか作品作りが進まなかった子ども  
も、グループでの話し合いを重ねることで、最後  
には作品を仕上げる事ができていました。



〇〇さんがやっ  
ていたように、ピ  
カピカ光らせる  
工夫を取り入れ  
たよ。

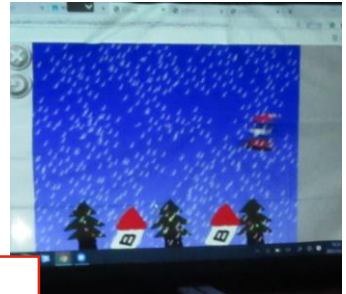
### 展開③～他のグループへ共有～

共有する際には「自分たちのグループのアピールポイント」を考えさせました。

作品を見終わってから、他のグループのいいところを自由起立で発表させました。教師が指名しなくても、言える子どもからどんどん発表し、全員が発言しました。発表の後半になるにつれて、発表内容の量と質が向上していました。



夜をテーマにした。  
。か、つしな色を使って飾り付けた。  
。Xmasのイメージでかき、えい。  
。クリスマス、にぞくした。  
。ゆきももらした。



アピールポイントを真剣に聞いています



Aチームのおもしろいところがよかった。

Bチームはそりの速さとその他のものの速さを変えているところがいい。背景とアニメーションが合っている。

Bチームみんなの個性があって、どの作品もすてきだと思う。

ほめ言葉の  
量も質も  
アップして  
いきました。

### ふりかえり～成長ノートの活用と視点の明確化～

授業後のふりかえりとして「今の気持ちを色で例えるなら」というテーマで成長ノートに書いてもらいました。「今日の授業の感想を書きましょう」ではなく、ふりかえりの視点を明確化することで、①本時のめあてが達成されたか②個人や学級の成長 について教師も児童もふりかえることができると考えます。

#### ふりかえりより

黄色です。  
理由は、みんなもそうだけど、ただきれいなだけじゃなくおもしろくしたり工夫していて、みんなが作品を見ている時に、**納得したり笑ったりしていたから、黄色っぽい**と思ったからです。4時間プログラミングをして、最初の1, 2時間目は、ビスケットの入門でみんなが休み時間になるまでやって楽しかったし、今回は、**自分で考えて発表するだけなのに、色々な発見や学び合いができて、楽しみながら学習ができたのでよかったです。**

#### ふりかえりに対する教師の返事

この間は授業を受けてくれてありがとう。先生、〇〇さんのふりかえりを読んで「なるほどな」と感じました。深いなと。納得するっていい表現だなと思います。ただきれいなだけのイルミネーションじゃなくて、そこに5・6年の個性が乗ってくるんだね。そして「自分で考えて発表することで発見した」と書いてあったよね。これって、一段上のふりかえりではないかな。まさにニューアイデアが出たってことじゃないかな。なぜこんなことが可能になったのだろう。〇〇さんの意見を聞かせてくれたら、勉強になるな。ぜひ教えてね。

#### 研究所より

研究主事の小笠原は、ICTを活用した授業づくりについて研究しています。今回は、簡単なプログラミングをすることを通して、主体的・対話的で深い学びが実現するように考えた授業でした。まだまだ改善点はたくさんありますが、どの学年でも楽しめるICT活用授業を提案していきます。もしご協力いただける学校や学級がありましたら、小笠原までご連絡下さい。(893-1922 いの町教育委員会内)